

中野駅周辺におけるエリアマネジメントについて

中野駅周辺では、様々な実施主体による複数の都市再生事業が、数年後の事業完了を目指して進められている。

区では、現在から事業完了までの期間、及び事業完了以降のまちの価値・魅力を持続的に維持向上させる仕組みを構築するため、中野駅周辺におけるエリアマネジメントのあり方を官民連携で検討している。

このことについて、現在の取組状況及び今後の進め方について報告する。

1 中野駅周辺エリアマネジメント協議会の設立について

（1）設立の目的

- 中野駅周辺における市街地開発事業等によって新たに生まれる複数の各開発街区間や、新旧のまちづくりの担い手、そして官民をつなぐプラットフォーム（基盤）を構築する。
- 個別の開発街区単位では対応できない、または十分な効果が期待できないが、各街区や地域が連携することにより成果が期待できる課題を抽出し、一体的な取り組みで解決を図るために協議・検討する場となる。
- これにより、中野駅周辺全域におけるまちの機能や価値を持続的に維持向上させる仕組みを構築し、住む・働く・訪れる人や企業等を誘引するべく、まちのブランド力を創出・強化する。

（2）主な活動内容

- 中野駅周辺におけるエリアマネジメントビジョン（以下、「ビジョン」という。）の策定及び更新
 - ※ビジョンについては、下記2を参照
- ビジョンに基づく取り組み、具体的な方策の検討・実施
 - にぎわい・文化振興、安心安全、環境等に関する取り組み
 - 公共空間（公園、駅前広場、公開空地等）の活用
 - 情報（データ）の共有やマーケティングへの活用、情報発信 等

(3) 構成員（案）

協議会設立当初は、以下の者を構成員とする。

なお、参画時期や関与のあり方等については、各構成員と協議のうえ、調整する。また、まちづくりの進捗（ステップ）に応じて、個人や企業等を含む他の者の参画について検討する。

① 以下の地区における再開発組合等

新北口駅前エリア、中野二丁目地区、囲町東地区、囲町西地区、中野四丁目西地区

② 以下の地区における大規模施設の管理会社・管理組合等

中野四季の都市地区、中野四丁目東地区

③ 以下の地区における商店会組織

中野五丁目地区（区商連第7ブロック）、中野二・三丁目地区（同第8ブロック）

④ 以下の団体からの推薦者

東京商工会議所中野支部、中野工業産業協会、（一社）中野区観光協会

⑤ 交通事業者

⑥ 中野区

※ 警察署、消防署等の公共機関は、オブザーバーとして適宜参画する。

(4) 組織運営等

○ 会長、副会長は構成員の中から互選する。なお、協議会設立当初の会長は、中野区長が担う。

○ 学識経験者等にアドバイザーとして参画していただく。

○ 事務局は中野区が担う。

○ 以下の経費は中野区が予算の範囲内で支出する。

・ビジョンの策定、更新にかかる経費

・協議会運営にかかる事務費

・アドバイザーにかかる報酬

※ なお、上記以外の経費を支出する必要がある場合は、協議会で協議・決議をし、構成員の負担として拠出することとする。

(5) 設立に向けた取り組み

○ 構成員等に対する個別ヒアリング、意見交換会の実施

○ 規約等の整備

○ 協議会への参画に向けた各構成員組織における意思決定

○ 設立総会の開催（2022年4月予定）

2 中野駅周辺エリアマネジメントビジョンの策定について

(1) ビジョンの性質・目的

- 中野駅周辺におけるこれまでのまちづくり活動の実績や成果を承継するとともに、今後の再整備完了後の状況を見据え、新旧のまちづくりの担い手や官民が、将来像を共有し、その実現に向けた取り組みの方向性をひとつにするための指針。
- ビジョン策定後は、協議会と区で協定を締結したうえで、各構成員がビジョンを尊重し、中野駅周辺まちづくりの取り組みを官民連携で進めていくものとする。

(2) ビジョンの構成案

- 中野駅周辺におけるまちの将来像
- 将来像実現に向けた取り組みの主たるテーマ
 - にぎわい・文化振興
 - 安心安全（防犯・防災）
 - 環境
- 具体的方策、機能・役割分担
 - 公共空間活用のあり方
 - 情報（データ）の共有・活用、情報発信のあり方
 - 各街区の機能や構成員等の役割の考え方
- ロードマップ（短期、中期、長期）

3 エリアマネジメントの取り組みステップ

年度	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030～	
主なイベント		●協議会設立		●サンプラザ 解体工事着工 ●二丁目再開発ビル完成 ●新区役所完成		●南北自由通路、 西口改札開設			●新北口駅前エリア 再開発事業完了	●新北口駅前広場 整備事業完了	
エリアマネの 取り組み ステップ	ステップ①			ステップ②					ステップ③		

ステップ①（エリアマネジメント準備・初動期）

- 協議会設立（2022年4月）
- ビジョン策定（2023年3月予定）

ステップ②（サンプラザの閉鎖期間）

- ビジョンに基づく事業展開（各街区の事業完了に伴う公共空間等の拡大）
- 構成員の拡大（個人、個別企業等を含む新規構成員の参画）

ステップ③（再整備事業の完了以降）

- 収益事業の実施（法人組織の設立）